

Title: 「神の谷C+D」



早川 純香  
1985年10月12日生まれ。20才。最近、赤が好きです。カメラ約10年。大きなイグアナを飼うのが夢です。

## ● 最近のエントリー

■ ただいまバンコクです。  
(2006.04.30)

■ どっこいしょ。と。  
(2006.04.13)

■ 花と彌栄。  
(2006.04.11)

■ わんこは目を見て。  
(2006.04.05)

## ● アーカイブ

■ 2007年03月

■ 2006年10月

■ 2006年09月

■ 2006年08月

■ 2006年07月

■ 2006年06月

■ 2006年05月

■ 2006年04月

■ 2006年03月

## ● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

**OLYMPUS**  
Your Vision, Our Future

EX-2.0

06.04.30

島と海と點。 &gt; 2006年04月 アーカイブ

## | ただいまバンコクです。

カンボジアでは一回も更新できませんでした。

なものアタイですが、カンボジアの話。。。

ブンボンは思っていたよりも都会でした。ただいままで見てきた都市とは雰囲気が違いました。

なんといえばよいのやら。川の祠でたかられ参りをしてみたり、素敵な図書室のような空間があつた。

シェムリアップでは写真展を。

ちょっとここアクションアートはありましたが、船の皆様、施設の皆様、見に来てくださった皆々様におかけでとてもいいものができたと思います。

久しぶりに本気で遊びました。走り回りました。楽しかった。

子供たちはみんな素直で素敵な子たちでした。

この子達が大人になったとき、この国はどうなっているんだろう。そんなことを思ってみた。

私は知恵もありないのでうまく想像ができません。

今の私にはまだこの国の平和と発展を祈ることしかできません。

。。。ううん。発展。なんか違う。当ではまる言葉が見つからない。

カンボジアでは殊更いろいろなことが起き出で考えさせられます。

なんだろう。物乞いする人強盗する人物を売る人補助をする人寄付をする人何もできない人。

人はたくさんいるから、さんのことをするし考える人がいる。

子育てでなきゃ生きられない。

でも私は私でしかないから、それをこえることは、それをこえてモノを考えることはできない。

考えていいとも結局はこの個人にかえってくる。いつもいつも。

だから私はわたしを考える。誰よりも何よりもその存在を考える。その今を。

それが一番の等身大だ。それ以上は悩むことしかできないから。悩むのは答えが出てこないから苦手。

考えるのはとりあえずの答えは出せる。間違つていればまた考え方せばいいし。

それがいいのかどうかわからない。でもいつも結局そこだから。

だから何があってもどこへいってもこの先何十年も、「わたし」は考える。

そんなことをつらつら思いつつ、タイへするとコンクリートだ。

カンボジアの中にいるときは何故か思わないけれど出るとすぐこのコンクリートを思います。

こんなに囲まれてたのかと。一昨年も飛行機降りたらそんなことを考えていたのを思い出しました。

なんだかこの旅は丸くなります。

カテゴリー:

post by 早川 純香 | 日時: 2006.04.30 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [上ラックバック \(0\)](#)

島と海と點。 &gt; 2006年04月 アーカイブ

06.04.13

## | どっこいしょ。と。

ホーチミンにつきました。

ホーチミンといえば、私は一昨年カンボジア研修のときにも通った(りましたよね?)ものすごく綺麗な夜景が思い出されます。

本当に本当に綺麗だった。

オレンジ色の光が十字にまっすぐ伸びていて、その中にたくさんの光が埋もれてて。。。

近くにこらから離れて小さくなっていくまで眺めました。

本当に本当に綺麗で感動しました。

オレンジの光というものが本当に大好きです。

だから高速とか、夜の音や高とか大好きなのです。

その感動の後、自分の下に月や星を見ることができて。。。。

とてもとても最高なフライトだったのを思い出します。

それからさらに窓側になりました。

飛行機は結構好きな乗り物だったりします。

今回トナムは移動飛行機でした。

朝焼でホーチミンに着いたので残念ながらその夜景は見れませんでしたが。

青も好きだから、よいか。

空へ向かって飛び立って、どんどん高度を上げて街がジオラマのように見え始めたころ

最初の雲を抜けて、空と街、土と緑と青を見る。

その後船にして見えなくなり始めた街をもう一度真下に眺める。

そしてゆっくりと上昇を続けていく。

2番目の雲の層を抜けるころには、街はもうすっかり見えなくなって、白と青。空だけの世界になる。

雲を下に見たり上に見たりま前前に見たり。

それなら抜けた、雲の海が広がる世界。

水平線と地平線とかは別けれども、その線を私はどういうかしらなかったので、山市くんと一緒に「蒼空綿」と名前を付けました。

その場所が一番が好きやられません。

ずっと眺めているところが空の上なのかそれとも海なのか、わからなくなっていく感覚がなんとも。

蒼の向こうの白が島に見えたりして。

これがあくまで私の感覚ですか。

そんなこんなでまだまだっと飽きそうにありません。空の旅。..むしろずっと空の旅をしていこう。





ビニ。ビジネスクラス。



今回の空はこんな感じでした。淡かったです。

で。ホーチミンですが。

都会好きだな。田舎も好きだけども。活気があってよきところですね。

なんだんこの国にも慣れてきて、いろいろ感じるところはあるけども、好きになってきました。

た。ベトナム。

ホーチミンがなんだかそんな†の印象もあって一番好きかもです。

カテゴリ:

post by 早川 純香 | 日時: 2006.04.13 | ハーマリンク | コメント(0) | トラックバック(0)

鳥と海と蛹。 > 2006年04月 アーカイブ

06.04.11

## 花と蠟燭。

。。。書こうすると、何かこうかすっかり忘れてしましますね。  
ベトナムの人の視線にも少々慣れ、・・あれですね。皆様書いてあります、視線が一。ちょ  
い。。。観光するにはいいとこだけども、それ以外はやりにくく思われました。  
ホテルの近くのネットカフェがほんっっとに居心地悪かった。。怖気が走りました。

西洋人が思いっきり観光している様は見ていて元気が出ます。  
ハノイからエフの国内線はほぼ西洋人の方でした。ちょっと不思議な気分。  
ハノイはホテルの人にとってもよくしてくださり、とても居心地よかったです。  
日本人のお客さんが何組か泊まりに来てました。みんな若い女性二人組。  
そのうちの一組に日本人を否定されました。・・よく見て!日本人ですよおおお。  
次の日(最終日)朝食にてリベンジ図ろうとしたけども、いかつた。。ちくしょう。



で。フェですが。

おとといかな。教会に行ってきました。思っていたよりも立派でした。

ちょうど日曜だったので、ミサにもいけたらいいかなと思ってたのですが、旅行ガイドと時

間が違っていて来たら終わってしまった。残念。

けれども、その後入れてもらい、撮影をした後、一時間はそこでまたりしてました。寝ま

した。

高い天井が心地いい。

そうそう。テーマの寺院や廟、教会などを撮ってて気づいたのですが、必ずお花と蠟燭があ

る。

なるほど私はそれに惹かれていたのかと気づいてみた。

家の内には割といつもお花があった。それが当たり前になって好きだったんだなあと。

育った環境とは面白いものですね。いつのまにやら優食されてる。

匂い角みたいのも乗ねているつもりだったのですが、あまりそうでもなかった。

なんで蠟燭も購入。

やーー。落ち着くわ。ほんのり匂いつきだったらしくいい感じ。

これいっつたりした音楽かければ言うことなしです。

ホテルはやっぱりリラックスできねばなあ。思ったりしました。





カテゴリー：  
post by 早川 純香 | 日時: 2006.04.11 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[島と海と點。 > 2006年04月 アーカイブ](#)

06.04.05

## わんこは目を見て。

ちょいと川を越えて。お寺へ。  
人はいなくてとりやすいのにいいとこにわんこいて入ったらめっちゃ怒られて追っかけられました。  
すぐにちょっと本気で走ってしまった。いやあ。。ははは。・・気をつけよう。  
逃げちゃだめですね。見てゆっくり我慢すればよかったです。  
まあわれは置いておいて。ハノイはとても暑いです。暑いというかじと・・とします。  
30分も歩けば汗たくさんでござい。  
今日の夕飯労団気もよくてとてもおいしかったです。  
書きたいことはありますが、今日はこんなところで。  
コメント日を改めて返します。ありがとうございます。

カテゴリー：  
post by 早川 純香 | 日時: 2006.04.05 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[島と海と點。 > 2006年04月 アーカイブ](#)

06.04.01

## え、、、と。ここどこですか。

と、昨日台北につきました。  
駅の周りを散策ー。基隆地下街を2時間強練り歩き。  
あれ。ま。ほ?あ。。言葉通じない。日本じゃないのか。  
みたいだ。  
ここがどこだかわからなくなってしまいました。普通に買い物して家に帰りたいくらいだわ。  
セーラー服きた女の子がウェイターしている飲食店もありました。いかにもコスプレっぽい薄い生地で。。。そんなものまであるのかあ。ひっくりです。  
そうだ。台南から台北までバスで来たのですが、降りるときとても親切にしていただきました。  
最後のほうにのっそり席を立ったら、日本語のわかるおばさんが話しかけてくれて、どこへ行くの?ときかれホテルの紙を見せたら、運転手の方が、一生懸命地図を見てくださり、んでも台湾や人だったそうで台北わからず、案内所へ行って受付のおばさんに聞き、言葉通じない同士なのに一生懸命ジェスチャーで教えてくださいました。私は日本語ありがとうございました。  
言葉通じないけども感情を通じておくれー。と思いつつ。あんの重たいパックパックを持って背負わせてくれて、その後、荷物入れの下に指を挟まれ、痛がりながらも笑顔でいよいよ来ました。  
運転手のおじさんありがとうございます。おかげさまで何も迷わずすぐにたどり着けました。  
そして今日は明日香さんと花市へ。いい香りだし(薔薇が特に)、綺麗だし。その隣は宝石市で石もとても綺麗でした。。  
ソフトクリームおいしかった。。  
写真是残念ながら、ここのがネットカフェ取り出せません。本体。。明日香さんが苦戦しております。

カテゴリー：  
post by 早川 純香 | 日時: 2006.04.01 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(1\)](#)